

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 田野浦 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
○運動や「スポーツをすることは好きですか」という質問で、肯定的な回答をした児童が全国平均を上回っていた。体育科の学習では、進んで活動に取り組む児童が多く、めあてを意識して取り組むことができているので、今後も継続していきたい。 ●「朝食を毎日食べる」という質問で、「毎日食べる」と回答した児童が、全国平均をやや下回っていた。児童に朝食の大切さを教えることや、普段から生活習慣の大切さを伝え、家庭とも連携して改善していきたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

体育科の学習では、運動量の確保を目標にしている。また、「北九州市体力向上プログラム」を活用し、めあての もたせ方や場の設定、授業改善に取り組んでいる。学年・学級では、学習カード（なわとびカードや跳び箱カー ド、マットカード、鉄棒カードなど）を活用して、技能向上や思考力の育成を高めるようにした。ICTの効果的な活 用をし、技のこつを調べたり、学習中にタイムシフトカメラを使ったりして、運動技能向上に努めている。
--

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

○「ランランタイム」という取組を行っている。中休みに、呼びかけと専用音楽を放送し、児童が自発的に運動場を 走り、記録をとっていくなどして、走力向上や運動習慣の定着を目的にしている。また、新体力テストの結果を保 護者に知らせ、運動するよさやスポーツへ興味・関心をもつよう啓発を図った。
